

2010年4月12日

各位

オリックス不動産株式会社

## 「川越ロジスティクスセンター」を着工 ～関東一円アクセス至便な大型物流施設を開発～

オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:山谷 佳之、以下「オリックス不動産」)は、埼玉県川越市で計画を進めている「川越ロジスティクスセンター」の建築工事に着手しましたのでお知らせします。本物件の竣工は2011年2月を予定しており、現在入居企業を募集しています。

「川越ロジスティクスセンター」は、敷地面積 34,768.45 m<sup>2</sup>、地上4階建て(倉庫部分3階)、延床面積 58,982.31 m<sup>2</sup>の物流施設で、1階両面にトラックバースを備え、荷物用エレベーター7基、垂直搬送機2基(将来追加対応7基)を完備しており、汎用性の高い物流施設です。

本物件は、首都高(首都高速道路)「与野 I.C.」、圏央道(首都圏中央連絡自動車道)「川島 I.C.」、関越道(関越自動車道)「川越 I.C.」へのアクセスが可能で、至近の国道16号経由で大宮をはじめとする埼玉県全域への配送に便利です。更に、2015年度までに予定されている圏央道の全面開通により、関東一円へのアクセスが格段に向上します。

また、埼玉県企業局による分譲地の「川越第二産業団地」内に位置しており、大型車のアクセスも良好で、24時間稼働が可能です。1F両面には、奥行き13mのピロティバースに8mの庇を設け、雨天時のウイング車による開閉にも対応でき、倉庫部分3階の梁下有効高を7m確保し、パレットラックの4段積みが可能であるなど、空間を有効に使用できる構造です。

LED照明や壁面緑化など、省エネ効果を考慮した施設造りを計画し、建築環境総合性能評価システム(「CASBEE」)でAランク評価の取得を目指しています。

オリックス不動産は、2009年から2011年にかけての2年間で、物流投資事業として総額約400億円を投じ、首都圏では、本物件を始め、「小牧ロジスティクスセンター」(愛知県小牧市、延床面積200,55.62 m<sup>2</sup>、2010年10月竣工予定)、「市川千鳥町ロジスティクスセンター」(千葉県市川市、延床面積72,035.56 m<sup>2</sup>、2011年3月竣工予定)、「横浜町田 IC ロジスティクスセンター」(東京都町田市・神奈川県横浜市、延床面積77,889.49 m<sup>2</sup>、2011年6月竣工予定)などの開発を進めています。

今後も、オリックス不動産は、オリックスグループのノウハウと情報力をトータルに活用し、人々の暮らしに密着した物流インフラの効率化・快適化推進に寄与するため、積極的に物流投資事業を展開してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

オリックス不動産株式会社 社長室 永井・中村

TEL: 03-3435-3411

# Press Release



## 【物件概要】

- 名称 : 川越ロジスティクスセンター  
所在地 : 川越市芳野台三丁目 5-1  
交通手段 : 首都高「与野 I.C.」から 12km(車で約 25 分)  
関越道「川越 I.C.」から 11km(車で約 22 分)  
圏央道「川島 I.C.」から 9km(車で約 17 分)  
敷地面積 : 34,768.45 m<sup>2</sup>(10,517.45 坪)  
延床面積 : 58,982.31 m<sup>2</sup>(17,842.14 坪)  
規模・構造 : 鉄骨造 4 階建(倉庫部分 3 階、事務所 4 階) 耐火構造その他  
: 1 階両面バース 床加重 1.5t/m<sup>2</sup> 梁下有効高 5.5m 3F 部分 7m  
竣工予定時期 : 2011 年 2 月

## 【地図】



# Press Release



[完成予想図]

